

# わたしの おぎくぼ

発行：荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128  
ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>  
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4  
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

## 道の愛称「荻外荘通り」のプレートを設置

昨年度、荻窪地域区民センター協議会設立40周年記念行事の一環として、センターの前を通る道の愛称を公募し、多数の応募の中から「荻外荘通り」が選ばれました。選ばれた愛称は、国指定史跡の荻外荘をはじめ、西郊ロッジング、旧大田黒家住宅洋館、渡邊家住宅、旧角川家住宅などの国登録有形文化財が沿道に立地し、「荻窪の記憶を伝える道」にふさわしいものでした。

「荻外荘通り」の愛称の普及は当協議会の自主的な取り組みですが、当協議会では、愛称の決定を受け、この10月、地域の皆様のご理解とご協力により「荻外荘通り」のプレートの設置を開始しました（場所は下記地図に記載）。また、荻窪地域区民センターの屋外掲示板でも現在この取り組みを紹介するとともに、「荻外荘通り」のプレートを掲出しています。



「荻外荘通り」のプレートの設置事例



講座「荻外荘通りを歩こう」(2019年10月26日)

### これからのスケジュール

#### 12月

- 1日◎「富士山は生きている」講師：伊藤和明(元NHK解説委員)
- 8日◎「荻窪奇譚」金原亭馬玉(落語)、翁家初助(曲芸)
- 15日◎「防災フォーラム」西荻地域区民センター協議会との共同主催(P4の「開催案内」をご覧ください)

#### 令和2年1月

- 19日◎「もっと知りたい中東」講師：石田聖(元石油公団中東事務所長)(P4の「講座等のご案内」をご覧ください)
- 28日◎「広報紙「わたしのおぎくぼ」」2月・3月号発行

#### 2月

- 1日◎「地域懇談会」
- 1日・8日・15日・29日◎「初心者のための俳句教室」講師：野崎海宇(俳句会会員、澤俳句会同人)(P4の「講座等のご案内」をご覧ください)
- 15日◎「第2回地域交流会(こみゅに亭)」作って食べて遊ぼう」
- 22日◎「23日」アート展」開催(P4に「作品募集のお知らせ」を掲載)

#### 3月

- 17日◎「広報紙「わたしのおぎくぼ」」4月・5月号発行
- イベント講座等は変更になることもあります。※会場が明記されていないものは全て、会場は荻窪地域区民センターです。
- ※問い合わせ先：●事業企画部 ●地域交流部 ●CC部 ●広報部 ●総務部



## この街にこの人あり

# 身近な科学のおもしろさを、楽しく・わかりやすく伝えていきたい 「サイエンスくらぶ」などで“科学あそび”の活動

「科学読物研究会」会員として“おもしろい科学の本”の紹介や執筆、図書館・児童館で“科学あそび”のイベント活動を行い、科学の楽しさを広める活動をされている原田佐和子さんにお話を伺いました。



原田佐和子さん

## ■今日に至るまで

理科好きの家庭に育ち、杉並区の科学教室での実験や先生の説明が印象に残っていることが一番の根っこにあり、小学校の卒業文集に「科学教室の先生になりたい」と書いた。大学では昼休みにも大好きな実験ができ、その時の思いが今実っている感じとのこと。小さい頃から『シートン動物記』が大好きで「シートンのかかげた灯」の紹介が載っている『続・科学の本っておもしろい』という本をたまたま手に取ったことが「科学読物研究会」に入るきっかけとなったと語る。『科学の本っておもしろい第4集』の編集と執筆に加わった時「文章を書くのって楽しい」と気付いた。『天文学 きらめく世界！』は、アメリカにおもしろい科学の本探しの旅に出かけた時見つけた本。「アメリカンジョークを自分なりに差し替えるなど苦労も多かったが、わくわく楽しみながら翻訳」なされた。「一番気に入っている『変身のなぞ』（共著、玉川大学出版社）は、小学校中学年以上が対象ですが、誰にでもわかりやすく伝わるように、文や絵にも工夫したので、読んでみてください」と推薦を受けた。



窓辺で明るく輝く「光の箱」



ダチョウとエミューとニワトリの卵の比較

## ■活動内容

原田さんが活動している「KSCCサイエンスくらぶ」は2002年9月にスタートし、月2回、小学生（30名程）を対象に、複数の講師が科学あそびを行っている（通算約330講

座）。原田さんは、自分が楽しめない子どもたちに伝わらない、なるべく同じことはしたくないという思いから、毎回違うテーマを取り上げ、材料探しや予備実験をしているとのこと。「私が必ず子どもたちにいうのは、『学校のテストではないのだから、何を聞いても、間違えてもいいのよ』と。なので子どもたちは次々と意見を言ったり、工夫したり、のびのびと取り組んでいます」と語ってくださった。

左の写真は、「サイエンスくらぶ」での子どもたちの活動や説明に使っているもの。上の写真で着ていらっしゃるTシャツのデザインは元素周期表です。

## ■膨らむ今後の夢

原田さんからは次のような抱負をお聞きました。

### ①自宅を科学あそびの準備ができる場所にしたい

一階に関係する本やグッズを収納。自然が大好きなので、庭は雑草園にして虫や鳥をよび、「〇〇工房」と名付けたい。

### ②仲間づくりをしたい

準備を一緒にして意見を出し合い、相談する仲間が欲しい。子どもだけでなく、大人向けにも何かできたらと考えている。そして後輩を育てたい。

### ③演劇とつなげたい

イギリスの科学ミュージアムの公演を観て、役者は人の心をつかむのがとても上手だと思った経験から、演劇は科学を伝えるひとつの手法だと感じた。杉並に新しく科学の拠点「座・高円寺」の隣にできるので、役者の人とタイアップして科学演劇をやることができたらと思う。

連絡先 ●KSCC向陽スポーツ文化クラブ  
東京都杉並区下高井戸3-24-1  
TEL.03-3329-3935 日曜のみ(10時~16時)  
●科学読物研究会  
E-mail:kagakuyomimono@gmail.com

## 講座報告

# 野外講座「自分で捕って観察しよう ～井の頭池の水生物たち～」を開催

9月21日(土)午後1時から約3時間、井の頭公園の自然文化園において昨年に続き野外講座を開催、お子様と保護者を合わせて約60名が参加しました。自然文化園の担当者から「かいぼり」という手法による自然再生の取り組みの話のあと、同担当者の指導の下、水生物園周辺の池に網カゴを仕掛け、魚や甲殻類を捕獲、引き上げた生き物について説明を受けました。捕獲は観察のためで、終わりには池に戻しました。



水生物公園を観察



捕獲カゴを洗める



捕獲カゴの説明を聞く



捕獲生物を観察

## 「荻窪の記憶」

こぼればなし

## 「桜の園」

西荻窪の「こけし屋」といえば、包装紙などに描かれている西洋人形のような女性像を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。その絵の作者は、陽気で詩的な作風で知られる洋画家の鈴木信太郎。戦前の荻窪には多くの画家が住んでいましたが、鈴木もその一人で、荻窪駅から近い白山神社の境内に引っ越してきたのは、昭和5年のことでした。

「私はその頃八王子の市内のまん中に住んでいたから郊外のしんとした森の中の風景には格別心を惹かれたのであつた」と、随筆「荻窪近辺」に書いています。八王子より荻窪に自然が多く残っていたとはちょっと意外な感じがしますが、引っ越した家は「森の中の一軒家で、見渡す限り雑木林」だったといいます。

鈴木は、ガラス屋根から陽の光が降り注ぐアトリエを建て、モデル相手に制作に励げみます。しかし、そんなある日、「コツンコツンと木を伐つてはたおす音」が窓の外から聞こえてきました。「ガラス戸を締め切つたアトリエの中でその木の倒れる音だけを聞いていると、裸のモデルさんが立つたポーズのままで“まるで『桜の園』のようね」と云った。そう云えばその斧の音は丁度チエ

ホフの舞台の幕切れのようで、ますますはげしくなつて入り乱れてくるのであつた。そのために千本近い大小の木々が倒されてしまい、しばらく見ない間にそこらの風景は一変してしまつた」

昭和初期の荻窪の宅地化を語る貴重な証言ですが、おそらく築地小劇場で小山内薫演出の「桜の園」を観たのであろうインテリのモデルさんに、学資を稼ぐためにモデルをしていた歌手の淡谷のり子を連想したり、ひとつの時代の空気も伝えてくれます。

「荻窪の記憶」プロジェクト 松井和男



第27回

## 本天沼集会所まつり

イベント報告



10月20日(日)午前10時から午後4時まで、470名が集いました。天沼小児童による吹奏楽とFUNK-A-HIPのキッズダンス、荻窪消防署天沼出張所の協力を得た消火器訓練や協議会による「防災クイズ」、折り紙や押し花を使得の缶バッジ制作、抽選会、協力団体による野菜や草花販売、恒例の協議会による「綿あめ」づくりや模擬店の出店と賑わいました。



天沼のイラストマップ(日大二高漫画イラスト研究部提供)



天沼小吹奏楽団



ダンスの打合せ



キッズダンス



賑わう協議会の模擬店



消火器訓練



缶バッジ



綿あめづくり



ハロウィンカボチャ

# 講座等のご案内

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
もっと知りたい中東 石油の国の宗教・社会・文化	サウジアラビア・イラン等の中東諸国の宗教や文化・お国柄について、長年の現地勤務経験をふまえ、講師が易しく解説します。 石田 聖(元:石油公団(JOGMEC)中東事務所長)	1月19日(日) 午後1時30分～3時30分	50名	200円	1月5日(日)
初心者のための俳句教室	日常生活から神羅万象、五・七・五と指折ってみませんか。あなたの今年の一句を残しましょう。主として、俳句を始めたい方が対象です。 野崎海芋(かいう) 俳人協会会員、澤俳句会同人	2月1日・8日・15日・29日 各土曜日 午後1時30分～3時30分	20名	200円	1月12日(日)

【講座の申込方法】 ◆往復はがきに(一人一枚) ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④年齢 ⑤電話番号を明記のうえ  
〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛 (申し込み多数の場合は抽選です。)

## 開催案内

### 防災フォーラム2019

「地域の防災力を  
高めるために」

12月15日(日)午前10時～午後3時  
会場:荻窪地域区民センター

参加費  
無料

来場者に防災用品など  
プレゼント

中学校レスキュー隊活動紹介 消防署講話  
講演会「命を守るための防災」 池上三喜子氏  
町会防災活動情報交換  
体験:初期消火訓練・自動車シミュレーター・非常食の試食など  
展示:防災備蓄品・アンブルボード・災害時ペット相談など

主催:荻窪地域区民センター協議会/西荻地域区民センター協議会

## 郷土博物館分館 区民参加型展示

問い合わせ: ☎5347-9801

### 西棟1階・2階展示室

#### 野鳥

～杉並が生んだ図鑑画家の眼

杉並で見つめつづける写真家の眼～

図鑑画家・谷口高司の作品と、写真家・西村真一の写真をと  
おして杉並の野鳥を紹介します。

【開催期間】西棟2階:「杉並が生んだ図鑑画家の眼」

令和元年10月12日(土)～12月15日(日)

西棟1階:「杉並で見つめつづける写真家の眼」

令和元年10月12日(土)～12月22日(日)

- 場 所:杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼3-23-1天沼弁天池公園内)
- 開催時間:午前9時～午後5時
- 休 館 日:毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)  
年末年始の休館日(令和元年12月28日～令和2年1月4日)
- 観 覧 料:無料

## 作品募集のお知らせ

展示作品を杉並区内在住・在勤・在学の  
皆様から広く募集します。

### 第41回 アート展

令和2年2月22日(土)・23日(日)  
開催会場:荻窪地域区民センター

#### 募集作品の種目

- 絵画・油絵・日本画・水彩画・水墨画・版画・デッサン など(10号以下)
- 彫刻・木・金属・石 など(1m以下)
- 工芸・陶芸・木竹工芸・彫金・染色 など
- 写真(半切以下) ● 書(半切以下) ● 短歌・俳句
- 生け花・フラワーアレンジメント ● 手芸 ● その他

#### 出品申込み方法

【申込書】に必要事項をご記入の上、荻窪地域区民センター内事務局へ郵送・持参・FAXにて提出してください。

【申込書】は事務局および本天沼区民集会所で配布、HPからもダウンロードできます。

#### 申込み締切日

令和元年12月20日(金)必着

#### 詳細についてのお問合せは

〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20  
荻窪地域区民センター協議会 事務局  
電話:03-3398-9127 FAX:03-3398-9128

主催:荻窪地域区民センター協議会

## 『地域の小中学校紹介』の連載をはじめます

本紙P2に長く連載していました『この街にこの人あり』は本号まで一旦休止し、次号から『地域の小中学校紹介』の連載を開始します。当協議会が関わる荻窪地域エリアには杉並区立の小学校が5校、中学校が4校ありますので、連載は9回を予定しています。地域の方々に隣の学校をより身近に感じていただける様な連載になれば幸いです。

学校名	号 数	掲載時期
天沼小学校	No.343	2020年2月・3月号
天沼中学校	No.344	// 4月・5月号
荻窪小学校	No.345	// 6月・7月号
沓掛小学校	No.346	// 8月・9月号
松溪中学校	No.347	// 10月・11月号
神明中学校	No.348	2020年12月・2021年1月号
西田小学校	No.349	2021年2月・3月号
宮前中学校	No.350	// 4月・5月号
桃井第二小学校	No.351	// 6月・7月号

\*「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。  
FAX番号:3398-9128

## 荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

### 委員会の日程

12月17日(火) 午後1時～ 会場:第1・2集会室  
1月28日(火) 午後1時～ 会場:第1・2集会室

※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。